

F C 延岡 A G A T A



節	対戦相手	H/A	試合結果	談話（コメント）
1	沖縄SV	A	● 0 - 2	まず、コロナ禍の中九州リーグが開催された事心より感謝致します。 また、リーグ開催にあたり九州サッカー協会の関係者の皆様や沖縄県サッカー協会の関係者の皆様、審判団の皆様、ありがとうございました。 九州リーグ加入初年度となり、コロナ禍の中中々準備期間も少ない中で、選手はよく2日間今出来る全力を尽くしてくれたと思います。
2	KMGホールディングス	H	○ 4 - 0	昨年度優勝チーム、沖縄SVさんとの試合では難しい状況が続きましたが、課題を次に繋げたいと思います。 次節のKMGホールディングスFCさんとの試合では、初の九州リーグで勝つことができ良かったです。改善点も出たので次に繋げていきたいと思っています。 対戦して頂きました、沖縄SVさん、KMGホールディングスFCさん、当日会場を運営して頂いた皆様、ありがとうございました。
3	日本製鉄大分	H	△ 1 - 1	初の九州リーグ延岡開催という事で、多くの方に足を運んで頂きました。 結果は1-1の引き分けで、観に来て頂いた方々に勝利する姿を見せられなかったのはとても残念でした。 ですが、選手達は全力を尽くしたので次に繋がる試合になったと思います。 試合の立ち上がりから運動も良く、得点出来たのは良かったです。良い流れで追加点を取れなかった所が試合の決め手になったと思います。 攻め込む時間が多い中で、攻撃のバリエーションとフィニッシュの精度を向上しなければいけないと感じました。 今節を振り返り、チームとして共有しながら毎試合チームが成長出来る様に頑張ります。 対戦して頂いた、日本製鉄大分サッカー部様ありがとうございました。また、ホーム初開催にあたり多くのボランティアスタッフや運営に関わって下さった方々、宮崎県サッカー協会の皆様、審判団の皆様ありがとうございました。
4	Brew KASHIMA	H	○ 2 - 0	延岡でのホーム2戦目は今シーズン負けなしのBrew KASHIMAさんとの対戦でした。 ホームの雰囲気をサポートが作ってくれ、選手もモチベーション高く試合に入れました。 試合は、Brew KASHIMAさんの強固な守備を中々崩せず今節も引き分けかと思ったところにチャンスが来て決めることができました。 改めて九州リーグの難しさを感じたゲームでした。ホームで初めて勝つことができ、クラブの歴史的1日となりました。 対戦相手のBrew KASHIMA様、審判団様、運営をご協力していただいた皆様に感謝申し上げます。 次回のゲームまで少し時間が空きますので、いい準備をしてNIFS KANOYA戦を迎えたいと思います。
5	試合なし			
6	NIFS KANOYA FC	H	○ 6 - 0	先週試合が無く課題にしっかり取り組むことができました。立ち上がりから私たちの目指しているサッカーを選手たちが表現してくれ、前半で3得点をあげることができました。 しかし、NIFS KANOYA FCさんの鋭いカウンターや豊富な運動量を活かした多彩な攻撃にて何度かピンチもありましたが、全員が体を張って守ってくれました。後半も選手が継続してハードワークをしてくれたお陰で、3得点あげることができ連勝することができました。 本日も多くのサポーターが来場していただき、サポーターの応援が選手たちの背中を押してくれたと思います。 最後になりますが、延岡まで来ていただいたNIFS KANOYA FCの皆さま、審判団の皆さま、ボランティアスタッフの皆さまありがとうございました。
7	熊本県教員蹴友団	A	○ 3 - 0	しっかりとブロックを敷く相手に幸先よく先制することができましたが、その後はゴール前までスムーズに運ぶ事ができるも追加点を奪うことができません。 ハーフタイムで一度整理をし後半には2ゴールを追加することができました。まずは90分ハードワークしてくれた選手たちに感謝したい。 そして試合を通して様々なバリエーションから20本のシュートを打つことができたことを評価しつつ更に質を求めていきたい。 また、延岡から多くのファン、サポーターの皆さまが応援に来ていただきありがとうございました。この場をお借りしてお礼申し上げます。 最後に運営をしていただいた熊本県教員蹴友団の皆さま、ボールパーソンの皆さま、審判団の皆さまありがとうございました。